

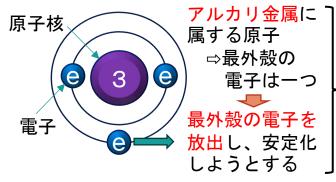
## リチウムイオン電池の仕組み



元素の周期表 The Periodic Table



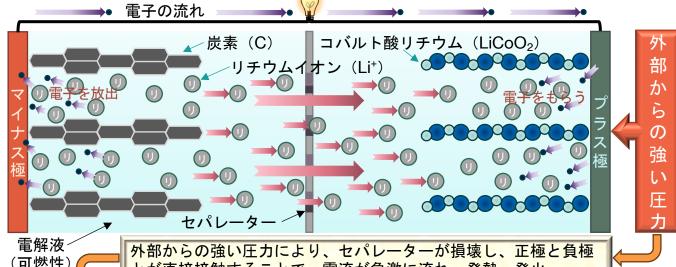
## ▶ リチウムの構造



電子を他の原子 に渡しやすい

※ Wikipediaから引用

短時間に反応が 進み、激しい現 象となりやすい ▶ リチウムイオン電池の構造 (放電時)



(可燃性)

とが直接接触することで、電流が急激に流れ、発熱・発火



※ 東京消防庁のホームページから引用

- > 発火時の対応 ⇒大量の水をかける
  - 少量の水では反応を促進
  - 大量の水により、冷却効 果が高まり、発火を抑制
- 参考(スマホ中のレアメタルの価格)※1グラム当たりの金額(ただし、Liのみ1kg当たりの金額)

In:液晶	20円	Ta:コンデンサ	44円	Pd:基板	2,956円
Nd:モーター	12,430円	Dy:モーター	5,750円	Li:バッテリー	1,276円